

## やまぐち探究サミット

「やまぐち若者MY PROJECT」やまぐち探究サミットを開催

令和5年2月4日(土)10時から17時に、山口県セミナーパークにて「やまぐち探究サミット」を開催しました。

本サミットは、山口県内で「マイプロジェクト」に取り組んできた高校生が、プロジェクトを通して得た「学び」を共有し、これからの生活で大事にしたいことや踏み出したい一歩について考えることを目的に開催しました。

参加プロジェクト総数は21プロジェクト（県内22校、63名）で、過去最高の参加人数となりました（※1）。

※1：参加高校生数の推移

11校1団体16プロジェクト（2020年）→13校14プロジェクト（2021年）→22校/ 21プロジェクト（2022年）

午前は、4会場に分かれ、各プロジェクトからの学びの発表、サポーター（県内で活躍する経営者、NPO代表理事、大学教授等）との対話質疑を行いました。

午後はまず、振り返りワークの中で、プロジェクト実践を通して得た学びや気付いた自身の変容などを言語化したり、他の高校生と対話することで新たな視点を得るワークを行いました。

その後、午前中の4つの発表会場から1プロジェクトずつ代表プロジェクトを選出し、セミナーパーク講堂にて代表プロジェクトによる発表、サポーターとの対話質疑を行いました。最終的に、全国高校生マイプロジェクトアワード全国サミットに選出される山口県知事賞に「大津STEAMプロジェクト」が選ばれ、山口県教育委員会教育長賞に「建築技術を生かした巣箱製作と蜂蜜の地域ブランド化」、「おもいをつなぐ」、「英語俳句でSDGsを広めよう」が選ばれました。

最終的に、探究サミットに参加して得られたことやマイプロジェクトに取り組んできて得られたこと、今後のチャレンジに向けた思いなどをステージに上がって語ってくれる高校生を募ったところ、17名もの高校生が手を挙げて、熱い思いを語ってくれました。「行動力のある人間になりたい。」「今後も地域に貢献できるように今回学んだことを活かしたい。」「得意なことを活かして世界で困っている人の役に立ちたい。」などの高校生の思いを受けて、午後の発表から参加された村岡県知事からは、高校生の思いに感動したとともに、その思いを応援していきたいというメッセージをいただきました。

> 写真

▼各会場での発表の様子



▼各会場での対話の様子



▼村岡知事へのプロジェクト説明



▼ステージ上での振り返り発表



▼参加者全体集合写真（観覧者を除いた参加者。写真撮影時のみマスクを外しています）

